



補習校だより

平成29年度 第7号

平成29年5月20日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

5月の生活目標

4月の生徒会で決まった今月の生活目標は二つです。

【自分から、積極的にあいさつをしよう。】

【ろうかを走らないようにしよう。】

一つ目はこれまでのように、4月の生徒会で出席者全員の中から案を募り、多数決で決めました。これは“補習校での過ごし方”にも明記しているように、基本的な生活習慣として子どもの身に付けさせたい大事なことです。子ども達の中から目標に挙がるというのは嬉しいことです。

もう一つの目標は、今年度の生徒会役員からの提案です。「月の目標」に掲げてみんなで守ってほしいとの願いから目標を二つ設定することにしました。しかし、これまでも目標になりながらなかなか守れなかったことです。生徒会として呼びかけをしようとして、新しく生徒会の一員になった5年生の「週番活動」に取り入れることにしました。もちろん、生徒会役員を始め中学部3年生も小学部5年生の当番と一緒に声掛けをしてくれています。自分達で決めた目標をどうにかして達成しようとして、生徒会も創意工夫をしています。



【休み時間に廊下で声掛け】

“言葉は、心と心をつなぐキャッチボール”

“5月の生活目標”の一つが「あいさつ」ですので、先週の全校朝会で『あいさつの魔法』というビデオを子ども達に見せました。「あいさつ」という“魔法の言葉”で仲間が増える、という内容です。人と人とが「あいさつ」を交わすことは、お互いの気持ちを通わせる…いわば“心と心をつなぐキャッチボール”なのです。しかし、言葉は同じでも話し方によって相手の受け止め方も変わってきます。



【「本を貸して」「いいよ」…小4】

小学部4年生の国語に“話す言葉はおなじでも”という教材があります。相手の話し方によって、嬉しくなったり、ほっとしたり…そんな経験をもとに「話し方」について考えさせるという内容です。小4の子ども達は教材文を音読したり“役割読み”をしたりして学習内容を理解していきました。

「あいさつ」も同じです。「おはようございます。」の言葉を、どんな気持ちで相手に投げかけるかで、受け止め方も変わってきます。登校してくる子ども達の中でも、元気のいいあいさつをする子、丁寧なあいさつをする子、眠そうにしている子、恥ずかしいのか直ぐに通り返さずとす子、と様々です。どの子にも、明るく元気よく、笑顔で、というのがこちらのスタンスです。